

狛江市文化財及び歴史資料等の保管・活用施設に関する庁内検討委員会の設置及び運営に関する要綱

令和5年5月12日
教育委員会要綱第8号

(目的)

第1条 この要綱は、狛江市に関する文化財及び歴史資料等の保管・活用施設について検討するため、狛江市文化財及び歴史資料等の保管・活用施設に関する庁内検討委員会（以下「委員会」という。）を設置し、その運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(所掌事項)

第2条 委員会は、文化財及び歴史資料等の保管・活用施設の場所及び規模等の検討に関することを所掌事項とする。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者（以下「委員」という。）をもって構成する。

- (1) 企画財政部長
- (2) 総務部長
- (3) 都市建設部長
- (4) 教育部長
- (5) 政策室長
- (6) 財政課長
- (7) 施設課長
- (8) まちづくり推進課長
- (9) 社会教育課長

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を各1人置く。

- 2 委員長は、教育部長とし、副委員長は、互選をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、委員長が招集し、会議の議長となる。

2 委員会は、委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

4 委員会は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者を出席させ、説明又は意見を求めることができる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、教育部社会教育課において処理する。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、委員会の協議により別に定める。

付 則

この要綱は、公布の日から施行する。